

INFORMATION

No.2019.23

2020年3月

検査内容変更のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
このたび下記検査項目におきまして、検査内容を変更させていただきたくご案内いたします。

何卒ご了承賜りますようお願い申し上げます。

謹白

記

■ 実施日 2020年3月31日(火) ご依頼分より

■ 変更項目

手びき 掲載頁	項目コード	検査項目
85	2530	遊離HCG-β (HCG-βサブユニット) (血中)
85	2532	遊離HCG-β (HCG-βサブユニット) (尿中)
93	3265	シアルルLe ^x -i抗原 (SLX)
なし	2814	レニン定量 (活性型)
なし	2811	アルドステロン/レニン活性比
なし	特殊伝票	アルドステロン/レニン定量比
なし	特殊伝票	FLT3変異解析ITD/TKD



一般社団法人

福岡市医師会臨床検査センター

〒814-0001 福岡市早良区百道浜1丁目6番9号 TEL(092)852-1506 FAX(092)852-1511

■ 変更内容

項目コード	検査項目	変更内容	新	現	備考
2530	遊離HCG-β (HCG-βサブユニット) (血中)	検査方法	RIA固相法 (IRMA)	RIA固相法	より詳細な検査方法表記への変更
2532	遊離HCG-β (HCG-βサブユニット) (尿中)	検査方法	RIA固相法 (IRMA)	RIA固相法	
3265	シアリルLe ^x -i抗原 (SLX)	検査方法	RIA固相法 (IRMA)	RIA固相法	
2814	レニン定量 (活性型)	検査方法	RIA固相法 (IRMA)	RIA固相法	
2814	レニン定量 (活性型)	報告範囲	2.0未満、2.0~ <u>390</u> 、 400以上	2.0以下、2.0~400、 400以上	報告範囲の再設定
2811	アルドステロン/レニン 活性比	報告範囲	(レニン活性) 0.1未満、 0.1~99000000	(レニン活性) 0.1以下、 0.1~99000000	レニン活性の報告範囲の 再設定
特殊 伝票	アルドステロン/レニン 定量比	報告範囲	(レニン定量) 2.0未満、 2.0~99000000	(レニン定量) 2.0以下、 2.0~99000000	レニン定量の報告範囲の 再設定
		所要日数	3~6日	6~8日	所要日数の短縮
特殊 伝票	FLT3変異解析ITD/TKD	備考欄	凍結保存は避けてください。 受託可能日は月~金曜日で す。他項目との重複依頼は避 けてください。本検査方法で はコンタミネーションの影響 がより大きくなりますので、 検体採取にあたっては取り扱 いに充分ご注意ください。 本検査は、EDTA-2Na入り 採血管 (PN5) によるご提 出も可能です。	凍結保存は避けてください。 受託可能日は月~金曜日で す。他項目との重複依頼は避 けてください。本検査方法で はコンタミネーションの影響 がより大きくなりますので、 検体採取にあたっては取り扱 いに充分ご注意ください。	添付文書改訂による採血 管種類の追加
		報告範囲	(ITD SIGNAL RATIO) 骨髄液 0.05~ <u>99.99</u> 血液 0.05~ <u>99.99</u> (TKD SIGNAL RATIO) 骨髄液 0.05~ <u>99.99</u> 血液 0.05~ <u>99.99</u>	(ITD SIGNAL RATIO) 骨髄液 0.05~9.99 血液 0.05~9.99 (TKD SIGNAL RATIO) 骨髄液 0.05~9.99 血液 0.05~9.99	報告範囲の再設定